

幼児教育・保育長期研修計画書

原 籍 校 名	周防大島町立久賀小学校	研 修 生 氏 名	中島 優
研修派遣園名	久賀保育園	代表者名(派遣園)	三谷 俊雄
研 修 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
研 修 テ ー マ	保育園で培われた力や自信を小学校生活においても発揮できる小学校教育のあり方について		
具体的研修計画	1 研修目的 ○幼児期の子どもの実態と発達段階別の教育・保育方法を学び、小学校での指導や支援の在り方を見直す。 ○「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を保育園・小学校で共有し、連携を推進する。 2 研修内容 ○幼児期の発達段階に応じた支援や指導の方法を理解する。 ○幼児教育と小学校教育をつなげる交流活動を立案し、実施する。 ○架け橋期のカリキュラムを作成する。 3 研修方法 ○保育園で補助員として子どもと関わる中で子どもの心身の理解を深め、保育士の支援のあり方を観察し学ぶ。 ○小学校での授業参観を通して新1年生の壁となるものを想定し、保育園と小学校と連携して「架け橋期のカリキュラム」を作る。 4 研修計画 [派遣園での研修] 1学期 保育園での子どもの生活や活動の様子を知り、子どもの成長過程や特性に応じた保育の在り方を学ぶ。 2学期 保育園と小学校をつなげる交流活動を立案・実施し、改善を行う。 3学期 保育園と協力して架け橋期のカリキュラムを作成する。 [派遣園以外での研修] ○県が指定する研修（7日） ○指定園での研修（2週間程度） ○原籍校、教育委員会、幼児教育・保育主管課等での研修（年間40日程度） ・原籍校での報告、研修等 ・市町教委での報告、研修等 ・他の教育施設、小学校等での研修等 ・特別支援教育に関する研修		